

平成 23 年度 原田小学校経営構想

【学校教育目標】 『自ら考え やりぬく子』
【重点目標】 「はじめる勇気 つづける根気」

「自ら考え やりぬく子」の育成のためには、「はじめる勇気」と「つづける根気」が大切である。最初の一步をはじめ、次の一步の挑戦に続く。そうして自ら考えながら挑戦をつづける根気を持ち続ける中で、自分自身の変容を自覚し、進んで最後までやりぬくことが、本校の児童には特に必要であり価値あることである。

【学校経営目標】

- ◇「確かな学力」を身につけさせるために、問題発見力・見通す力・問題解決力・練り合いに焦点をしばった授業づくりの推進に努める。
- ◇「心豊かにかかわり合い、認め合う集団づくり」を進め、どの子ども生き生きと活動する楽しい学級・学校づくりの実践に努める。
- ◇「学びづくり」「心づくり」の2部を中心に協働体制でステージ目標の達成に努める。
- ◇児童の自己管理能力を育てる健康・安全指導の充実と保健管理の徹底に努める。
- ◇効率的な事務経営と予算執行。円滑な連絡調整業務より教育効果が高まる環境の整備を図る。

学びづくり

とことん考え 課題を追究する子

- ◆子どもと共につくる「めざす授業像」
- ◆聞く話す態度づくり
 - ・個を伸ばすチェック表
- ◆校内研修の充実
 - ・仮説①仮説②具現化のための具体的手立て
- ◆基礎基本の定着
 - ・学習の構え作り ・家庭学習の充実
 - ・とことんテスト
- ◆読書指導の充実
 - ・目標冊数の設定 ・朝読書 ・読み聞かせ

心づくり

互いにみがき合う子

- ◆子どもと共につくる「めざす学級像」
- ◆学級経営の充実
 - ・めあてを持つ ・基本的生活習慣の徹底
 - ・名人づくり
- ◆児童理解
 - ・Q Uテストの実施 ・個に応じた支援
- ◆仲間づくり
 - ・なかよし班活動 ・ペア活動
- ◆体づくり
- ◆健康安全の自己管理能力の育成

I 前期ステージ <<挑戦>>

なかまとチャレンジ
 みんなとともにめあてに向かってチャレンジする

自分にチャレンジ
 自分の立てた目標に向かってやり抜く

II 後期ステージ <<成長>>

とことんのびよう
 めあてに向かって切磋琢磨し磨き合う

たからものいっぱい
 自分やみんなの成長を認め合う

【家庭・地域との連携】

- ①学校評価＝ステージの児童評価（年4回）、前・後期の児童・保護者評価（年2回）を実施し、経営計画の見直し・改善に努める。（PDCAサイクル）
- ②学校だより（ホームページに掲載）、学年だより、新聞報道等への情報提供
- ③教育相談、個別面談の実施
- ④幼小中の連携＝中学校区一貫研での職員研修、交流学习、指導の重点（読む・話す）の共有化
- ⑤地域人材の活用、地域行事への参加